

動物用医薬品

要指示医薬品

チルミシン[®]散2%

(チルミコシンリン酸塩準散)

成分：1kg中に、チルミコシンリン酸塩を20g(力価)含有する。

効能・効果：有効菌種 アクチノバシルス・プルロニューモニエ、マイコプラズマ・ハイオニューモニエ、パスツレラ・マルトシーダ
適応症 豚：肺炎

用法・用量：飼料1t当たりチルミコシンリン酸塩として下記の量を均一に混ぜて、7日間経口投与する。
豚：50~200g(力価)

使用上の注意：【一般的注意】

- (1)本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
- (2)本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- (3)本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であってもそれを反復する投与は避けること。
- (4)本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
- (5)薬剤摂取に支障のある食欲低下の認められる豚では十分な効果が期待できないため、なるべく早期に治療すること。
- (6)本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物(豚)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

豚：食用に供するためにと殺する前4日間

【使用者に対する注意】

- (1)誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- (2)飼料等に混合する際は、マスク等を着用し、粉じん等を吸い込まないように注意すること。
- (3)作業時には、防護メガネ、マスク、手袋等の防護具を着用し、眼、鼻、口等に入らないよう注意すること。
- (4)取扱い後、顔や手を石鹸と水で洗うこと。
- (5)万一眼に入った場合には、直ちに水でよく洗うこと。万一刺激が持続するようであれば、医師に相談すること。

【豚に対する注意】

1 副作用

- (1)副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【取扱い上の注意】

- (1)開封後、使用残が生じた場合は吸湿や異物の混入を避けて保管し、できるだけ早く使い切ること。
- (2)使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- (3)期限を過ぎたものは使用しないこと。
- (4)本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- (1)小児の手の届かないところに保管すること。
- (2)食品と区別して保管すること。
- (3)本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- (4)誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。

【貯 法】 密閉容器

包装：20kg(ポリエチレン内装クラフト袋)

製造番号

最終有効年月

製造販売元

DSファーマアニマルヘルス株式会社
大阪市中央区本町2-5-7

1410

チルミシン[®]散2%